

福井市学校版環境ISO 実施計画書

福井市長 様

私たちの学校は、恵み豊かな環境を守り未来に引き継いでいくために、環境保全に関する学習、教育及び活動を積極的に行って環境にやさしい学校づくりと生命や自然の大切さを理解し郷土を愛するモラルの高い児童生徒の育成に取り組むための実施計画を作成しましたので、福井市学校版環境ISO認定制度による認定の更新を申し込みます。

令和6年5月31日

学校名 福井市文殊小学校

校長氏名 川崎 隆夫

1 今年度の目標(学校の約束)

- ① 文殊地区の環境、地球環境について学習します。
- ② 水や電気などの資源を大切に使います。
- ③ ゴミを減らし、アルミ缶などのリサイクルに努めます。

2 取組内容

① 環境学習

理科、社会科等の教科学習、生活科や総合的な学習の時間、文殊山登山や火祭りなどの学校行事を通し、文殊地区の自然や地域の良さについて学習します。

② 節電、節水の取り組み

校内の節電・節水を推進するために、環境・花だん委員会の児童が中心となって、休み時間の見回りやポスターによる啓発活動を行います。

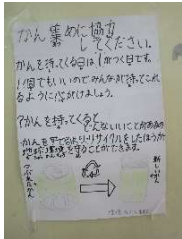
③ 資源の分別回収

PTA と連携し、アルミ缶回収、制服のリサイクルバザーを行います。「ワンダフルデー」を実施し、アルミ缶回収に取り組みます。お昼の校内放送などで、全校に呼びかけ周知させます。

★ ESDポイント(取組内容の内、1項目についてESDの視点をどのように取り入れるかを記載してください。)

学校での節電、節水の取り組みでは、全校で協力して実行するなど、連携することが大切であることに気づくと期待されます。また、アルミ缶回収活動においても、一人一人の行動と様々な期間が関わり合って人の役にたつ活動として成り立つことを学習していきます。

福井市学校版環境ISO 実施報告書

学校名 福井市文殊小学校	
今年度の目標（学校の約束） 1 文殊地区の環境、地球環境について学習します。 2 水や電気などの資源を大切に使います。 3 ごみを減らし、アルミ缶などのリサイクルに努めます。	
2 取組内容 (1) 学校行事を生かした、「文殊地区の自然や地域の良さについての学習活動」 ① 文殊の火祭り   今年も火祭りや抜穂式を行い。地域の自然の豊かさに触れることができた。 (2) 委員会 環境ウィーク  全校に節水を呼びかけ、水道の使い方をチェックするなど取り組みを行った。 (3) 委員会 アルミ缶回収  ふれあい委員が、1のつく日をワンダフルデーとし、アルミ缶回収を行った。	
★ ESDポイント (取組内容の内、1項目についてESDの視点を取り入れたポイントを記載して下さい。) アルミ缶を回収する意義について、リサイクルの観点と、そこから得られる利益で人の役に立つ活動が展開されていることを学んだ。	
3 處 し	【具体的効果】 委員会が中心となり、アルミ缶回収(ワンダフルデー)を実施し、学校全体・地域を巻き込む活動を行うことが出来た。 【改善点】 節水だけでなく節電なども呼びかけ、環境資源の大切さも学ばせたい。